

庄原&（しょうばらんど）

「移住者と地域をつなぎ、庄原の担い手に。」

備後庄原駅に市民のよろず相談窓口「庄原&」を 10 月 20 日開設

空き家・仕事・地域活動をワンストップで支援。行政・金融機関・観光団体・商工団体が連携し、駅を起点に新しい地域との関わり方をつくります。

庄原&コンソーシアムは、広島市など市外から庄原市を訪れる人や二地域居住を検討する人を対象に、2026 年 10 月 20 日、庄原駅構内に相談窓口「庄原&（しょうばらんど）」を開設します。住まいの相談や空き家紹介に加え、仕事の紹介、地域住民との交流、移住者を含めた地元の方々のスキルを地域企業や市民活動へつなぐマッチングまでを一体的に支援します。

「住む」だけではない、まちとの新しい関わり合い

- ◆空き家紹介から仕事探しまでを一括支援し、移住者が地元定着する負担を軽減。
- ◆都市部で培った IT・デザインなどのスキルを、地域企業や市民活動へつなぐ仕組みを構築。
- ◆地域住民とのマッチングを通じて、移住の前段階から継続的に庄原と関わる「関係人口」を広げます。

なぜ「備後庄原駅」なのか

庄原市は県内最大級の農業地域でありながら、広島市内から 1 時間強というアクセスの良さもあります。古民家の宿泊拠点やコワーキングスペースなど、移住や二地域居住の受け皿となる環境も整いつつあります。地域の玄関口である駅を「通過する場所」から「人と地域をつなぐ場所」へ転換し、駅を中心とした新たな賑わいづくりにも挑戦します。

想定する利用者・目標

主な対象	庄原市民（移住者含む）、庄原の土地や暮らしに関心がある人、観光客
利用イメージ	住まい探し／仕事探し／地域活動への参加／スキル提供／地域との交流／観光案内
初年度目標	相談件数 100 件

オープニングセレモニー

日時：2026 年 10 月 20 日（火）9：40～ 会場：備後庄原駅構内「庄原&」相談窓口

内容：コンソーシアム代表挨拶、相談窓口紹介、取材・撮影対応 ほか

【報道関係者からのお問い合わせ先】

事務局 担当：広島みどり信用金庫業務部 山本、井上 TEL：0824-72-5588

E-mail：s1758001@facetoface.ne.jp

庄原市 経営政策部 政策企画課 関、三戸 TEL：0824-73-1209

E-mail：kankei@city.shobara.lg.jp

コンソーシアム名

『過疎化が進む庄原市の救世主となるか！－教育目的の二地域居住層を活用した産業・観光の高付加価値化と、長期間の家族居住に伴う「すまい」と「仕事」の課題解消－』推進プロジェクトチーム